

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3 年 3 月 31 日

事業所名 はぐはぐ子ども村西都 保護者等数(児童数) 21名 回収数 21名 割合 100 %

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21					活動や園庭のスペースは十分である。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	20			1		常に適切で、専門性はあるが、利用者保護者への周知に工夫が必要である。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18	1			2	通い始めたばかりで詳しく把握していません。室内では、絵やカード等を使用し、利用者にわかりやすくし個々に合わせた環境設定をしている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21					常に手に触れる物等清潔に保ち、玩具等は利用者の目線に合わせ活動しやすくしている。また、感染症の予防にも注意を払う。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	21					毎日のミーティングに加え、毎月ケース会議を専門職と共に協議し個々に合わせた支援計画を見発管が作成する。その計画を職員全員で周知し支援している。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	1			2	支援内容は具体的に設定されているが、児童発達支援ガイドラインについてまだ把握していません。提供すべき支援内容に基づき個々の支援に必要な項目が支援計画には選択されている。利用者保護者への周知を丁寧にしていく。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21					全職員で共有しながら個々の支援計画を把握し丁寧な支援を心掛けている。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	20	1				個々の状態や特性に応じて柔軟に対応するようにしている。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	19				2	当園は保育園、幼稚園との並行利用であるので、所属している園との交流はある。また、年に2回のイベントには、利用者以外の参加もあるので機会は少ないが交流はある。今年コロナ禍のため開催できなかった。

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	1		1		契約時に、時間をかけわかりやすい説明を心がけて話している。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	20	1				ガイドラインのねらいや支援内容も保護者に理解されるよう分かりやすく説明をしている。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	15		1	5	利用開始したばかりでまたコロナの影響で母子通園に参加できていません。	母子通園の懇談にて家族支援プログラムに沿った話し合いが出来ている。今年コロナ禍で開催を中止せざる終えなかった。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	20	1				利用時間内には、連絡帳などを書く時間が確保できず、電話やメールなどのやり取りで理解を得ていると思う。連絡の方法も工夫していきたい。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	2		1	母子通園での話し合いの件ですが出席できない方のために親が悩んでいる事解決できたことなどお便りでお知らせしてもらえると自分の子どもにも役立てられるので良いかなあと思うのですが。	月に一回の母子通園にて、利用者の様子を見てもらう機会や懇談会も設け発達の状況の報告や困りごとの相談に乗っている。今年コロナ禍のため開催回数が少なかったため、個別の見学も対応している。懇談の内容を保護者に書面にて発信する事は守秘義務がある為難しいが、育児に関する事や困りごと等連絡がある際には対応している。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	1		6		父母の会は開催していないが、母子通園やイベント時に小さなネットワークはできている。しかし、事業所主体の連携のための働きは行ってないので改善したい。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	17	1		3		相談の申し込みは、電話や面接等で対応しているが、今後は、相談できる窓口の周知を強化してもっと気軽に相談できる環境をつくっていく。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1				保護者からの問い合わせ等には対応しているが、事業所からの発信が少ないと思われるので、改善する。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21					毎月、写真入りの「おたより」を発行し、活動の様子や連絡事項、防災訓練の様子など発信している。業務の関する自己評価の結果もホームページにて配信している。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	20			1		個人情報の取り扱いについて、職員に徹底させている。

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マ ニュアル、感染症対応マニュアル を策定し、保護者に周知・説明さ れているか。また、発生を想定した 訓練が実施されているか。	17			4		いろいろな発生を想定した訓練は 実施している。保護者には緊急時 の避難場所等プリントにて周知し ているが、もっと詳しい説明が必要 だと思われるので改善する。
	21	非常災害の発生に備え、定期的 に避難、救出、その他必要な訓練が 行われているか	16			5		年間計画にて地震、洪水、火災等 の避難訓練は行っている。マニ ュアルを部屋に掲示し職員の周知を 図っている。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしてい るか	19	2			行くまでが、、、行って しまえば楽しいみたいです。	一旦、保育園等に登園し、遊んで いる状況で当事業所からの迎えが いくため、児によっては切り替えが 出来ず不安定になることがある が、、送迎車のなかで気分が変わ り、事業所での活動は楽しめてい る。また利用者が楽しく安心して通 える環境作りを心掛けている。
	23	事業所の支援に満足しているか	21					計画に沿った支援が行われている か、支援の方法はこれでいいの か、常に検討・見直しが必要と思 われる。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に  
応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。